

## 荒川が12年間取り組んできたこと

### 荒川の信念

荒川は議員になる前からずっと、市民の視線で、市民の暮らしを良くするために、行動しています。行政にお願いするだけ、文句を言うだけでは、待ったなしの悩みや問題を解決できません。「市民のためになる」と思ったことは、誤解や軋轢を怖れず、積極的に発言し、また行動してきました。

### 想いを行動にするための体制を自前で構築しています

- ・市民の要望や相談を受けられる。
- ・おかしいと感じた課題に対して、調査と研究を行なえる。
- ・情報を「ひろしニュース」や「ホームページ」でお知らせできる。  
※常勤の事務スタッフを確保して、荒川の活動の幅と質の向上に努めています。

### 4年前の公約の検証

#### ◆平成15年4月(前回)の荒川ひろしの選挙公約

#### 「荒川ひろしがめざすもの」3本柱の評価



#### 検証にあたっての説明

前回3期目の当選後、間もなく、福知山駅前ファミリー4階再開の話が舞い込みました。

私が当時、理事長をしておりました「NPO法人福知山BGM福祉サービス」が委託・管理を受けることとなりました。

まちづくりセンターにBGMの事務所も移し、ファミリーの活性化に向けて頑張ってきました。

その結果、BGMの活動はまちづくりセンターを中心に活性化しましたが、それ以外の公約については活動をする余裕がありませんでした。

#### － 評価の仕方 －

大変よく出来た◎・出来た○・微妙△・出来なかった×  
で自己評価いたしました。